

2021 年 4 月 19 日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

RPA ツール WinActor® Ver.7.2.1 を販売開始 ひな型ファイルからのシナリオ自動生成機能を搭載！ ～業務分析・可視化ツールと組み合わせたシナリオ作成で RPA 導入効果を向上～

NTT アドバンステクノロジー株式会社（以下：NTT-AT、本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：木村丈治）は、RPA ツール WinActor の最新版 Ver.7.2.1 を 4 月 19 日から販売開始します。

業務全体の最適化に向けて、一連の業務プロセスを分析・可視化し、RPA による自動化領域を明確に定めることが RPA 導入効果をさらに高めることにつながるため、BPM・BPR ツールなどの業務分析・可視化のツール（以下、業務分析ツール）の需要が高まっています。

一般的に業務分析ツールによるレポートの記述レベル（粒度）が人の作業単位であるのに対し、RPA による自動化シナリオ作成時にはより細かい PC 操作の記述レベルが必要となることから、専門家や業務内容を熟知した担当者が、レポートを分析し RPA シナリオに必要な記述レベルに変換する形でシナリオを開発する必要がありました。この問題の解決に向け、このたび販売開始する Ver.7.2.1 では、表形式（Microsoft Excel や CSV）に PC の操作手順を記載した所定の“シナリオひな型ファイル”から WinActor シナリオのベースを自動生成する機能を提供いたします。業務分析ツールのレポートを“シナリオひな型ファイル”の記述レベルに近いものとする事で両者のギャップを埋めることができ、業務分析レポートから WinActor シナリオを半自動生成することが可能となり、さらに連携の可能性が広がります。

さらに、これまでユーザーから要望の多かった Microsoft 365 Web 版の Office や Google Workspace のアプリケーション（ドライブ、スプレッドシート）をブラウザで操作する機能および Microsoft OneDrive 上に格納された Excel ファイルを操作する機能を提供し、業務での利用シーンが増えている SaaS やクラウドサービスとの連携をより一層強化しました。

WinActor は発売以来、現場の担当者が使いこなせる「現場フレンドリー」な RPA を追求してまいりました。最新版 Ver.7.2.1 の新機能により、RPA 導入効果を飛躍的に高め、幅広い利用シーンにおいて最適な自動化環境をご利用いただくことが可能になりました。新しい WinActor は高度化・多様化するお客様のビジネス環境に最適な自動化を提供するとともに、AI などの技術を組み合わせて、ニューノーマル時代において求められるお客様の新たな DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し業務効率化に一層貢献してまいります。

■ WinActor Ver.7.2.1 の新機能

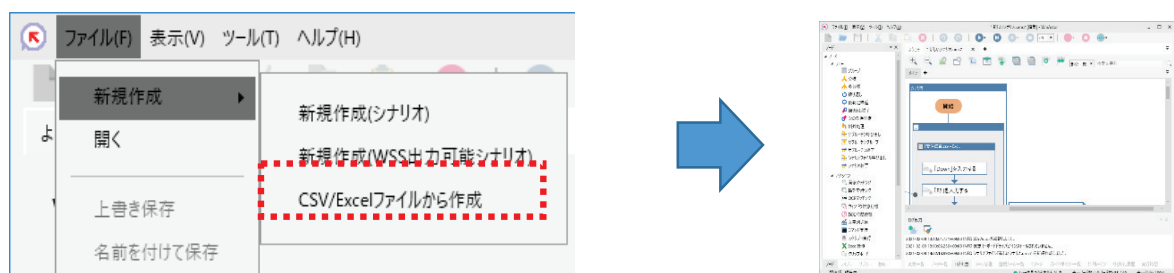
（１）表形式の“シナリオひな型ファイル”から WinActor シナリオを自動生成

自動化したい PC の操作手順を記載した表形式（Microsoft Excel や CSV など）の“シナリオひな型ファイル（所定フォーマット）”から WinActor シナリオのベースを自動生成することができます。業務分析ツールのレポートを“シナリオひな型ファイル”の記述レベル（粒度）に近いものとする事で、ツール間のギャップを埋めることができ、業務分析レポートから WinActor シナリオのベースを自動生成することが可能となり、さらに連携の可能性が広がります。

また業務内容を詳しく把握するエンジニアでない現場担当者が、作業手順を表に記入したり業務分析ツールから出力されたログ出力結果を表に転記したりすることでも、WinActor のシナリオのベースが生成され、シナリオ生産性が格段に向上します。

No	ノード名	コメント	付録	イベント
1	「受注伝票.csv - Excel」画面操作	Sチャート No.1		
1-1				
1-2	「Down」を入力する	Sチャート No.3	キー入力	EXCEL
1-3	「F2」を入力する	Sチャート No.4	キー入力	EXCEL
1-4	「Shift+Up」を入力する	Sチャート No.5	キー入力	EXCEL
1-5	「25000001」をコピーする	Sチャート No.6	コピー	EXCEL
1-6	「25000001」をコピーする	Sチャート No.6-2	コピー	EXCEL
2	「伝票管理」画面操作	Sチャート No.7	グループ	
2-1				
2-2	「Ctrl+V」を入力する	Sチャート No.9	貼り付け	受注伝票システム
2-3				
3	「受注伝票.csv - Excel」画面操作	Sチャート No.11	グループ	
3-1				
3-2	「B2」をLeftクリックする	Sチャート No.13	選択	EXCEL
3-3	「11111111」をコピーする	Sチャート No.14	コピー	EXCEL
4	「伝票管理」画面操作	Sチャート No.15	グループ	

【図 1:シナリオひな型ファイルの例】

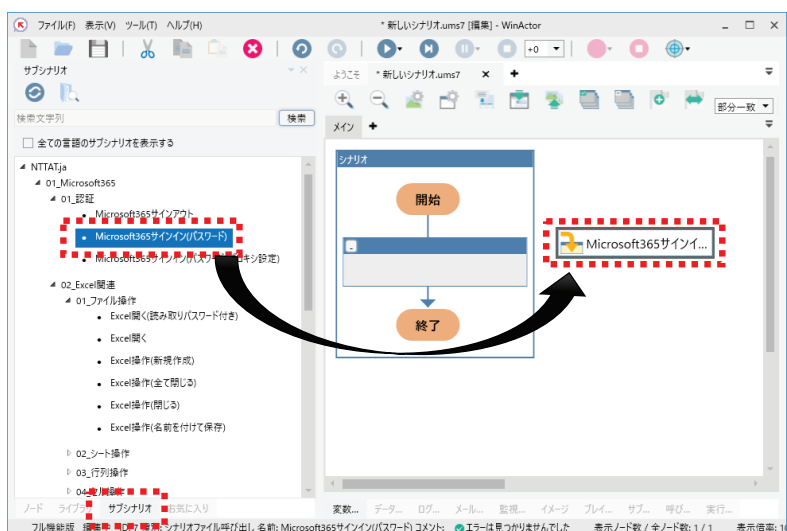


【図 2:シナリオひな型ファイルからシナリオ生成】

(2) Microsoft 365 対応

Microsoft 365 利用方法として「サブシナリオ^(※)」と「API 利用」の 2 種類の方式を提供いたします。

- サブシナリオにより Microsoft 365 Web 版の Office アプリ (Excel、Word) をブラウザで操作可能



【図 3:サブシナリオ (Microsoft 365 利用例)】

- Microsoft Graph API により OneDrive 上の Excel ファイルを操作

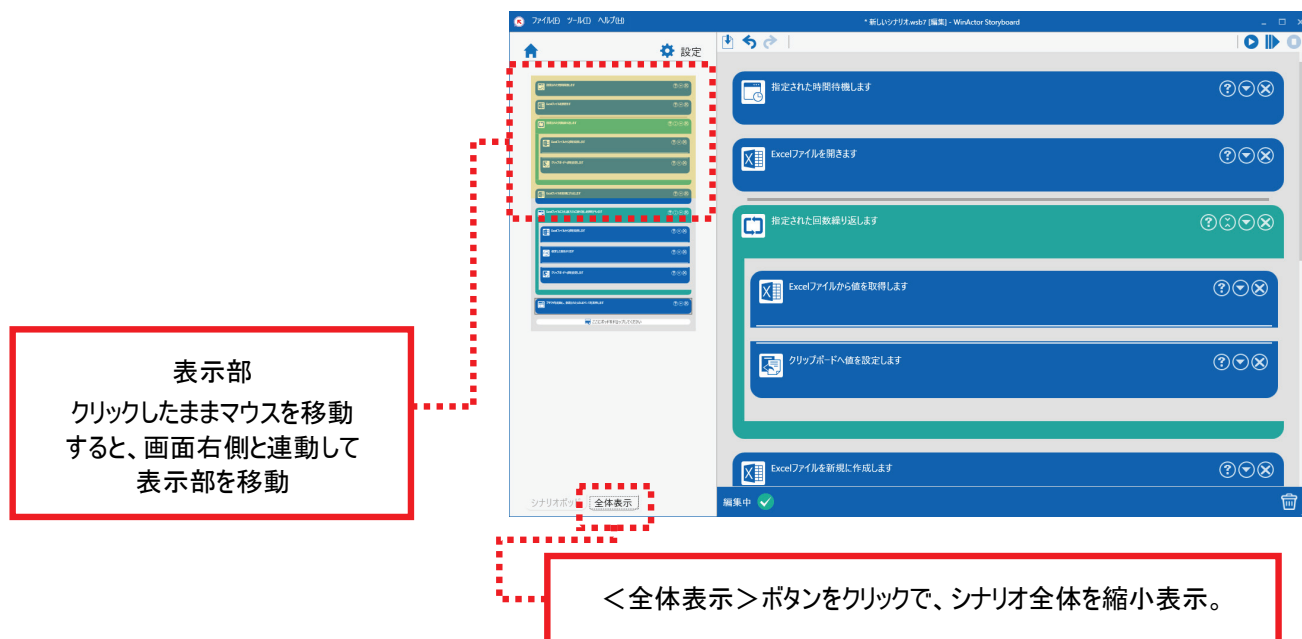
(3) Google Workspace 対応

Google Workspace 利用方法として「サブシナリオ^(※)」と「API 利用」の 2 種類の方式を提供いたします。

- サブシナリオにより Google Workspace のアプリ(ドライブ、スプレッドシート)をブラウザで操作
- API を利用して Gmail によりメールを送受信
 - 既存のメール機能と同様の方法で Gmail を利用可能

(4) 初心者向けノーコードエディタ WinActor Storyboard UI 改善

- シナリオ全体表示機能によりシナリオの全体構造をひと目で把握。長いシナリオ編集も編集中の位置の把握が可能



【図 4: WinActor Storyboard 全体表示機能】

- シナリオ編集の効率を上げるショートカットキー提供
 - コピー (Ctrl+C)、切り取り (Ctrl+X)、ペースト (Ctrl+V)、削除 (Delete) 等に対応

(5) その他

- 1,600 種類のライブラリが利用できる WinActor Brain Cloud Library の起動メニューを WinActor のツールメニューに追加
- 付箋に記載された URL を自動でハイパーリンクとする機能
- サブルーチンやシナリオファイルの呼び出し履歴、シナリオ実行時間の一覧をクリップボードへコピー

(※)サブシナリオについて

WinActor のシナリオ作成時に利用可能な同梱シナリオ部品です。Ver.7.2.1 では Microsoft 365 と Google Workspace に対応した約 130 の操作のシナリオを同梱しています。

Ver.7.2.0 において、シナリオ呼び出し機能として、別ファイルのシナリオを実行中のシナリオから呼び出す機能を提供しています。本バージョンでは呼び出し可能なシナリオを「サブシナリオ」として同梱してご提供しています。

■WinActor について

WinActor は、NTT アクセスサービスシステム研究所で研究開発された技術をベースに、NTT・AT が商品化した純国産の RPA です。



Windows®アプリケーション、Web アプリケーションで行うさまざまな PC 操作を「シナリオ」として記録し、自動化します。定型的な繰り返し作業や、大量データを扱う作業を正確に再現することが可能です。さらに、既存システムに手を加えることなく、これまで人手で行ってきた複雑な操作や複数システムにまたがるデータの投入を自動化し大幅な効率・品質・コストの改善につなげることができます。WinActor は、企業等の働き方改革・業務効率化に貢献するツールとして注目され、日本企業の業務にマッチした RPA として、金融業から物流・小売業まで幅広い分野の 6,000 社を超える企業に導入いただいています。大企業のほか中堅・中小企業や全国の自治体にも利用が増え続けています。

WinActor Ver.7 シリーズは初心者から上級プログラマーまで「つまづかない、つまづいても転ばない」をコンセプトに、ユーザーインターフェースの刷新、ユーザーエクスペリエンスの改良によりご好評いただいています。

- ※ WinActor は NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。
- ※ 記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

【商品に関するお問い合わせ先】

NTTアドバンステクノロジー株式会社

WinActorお問い合わせページ

<https://winactor.biz/inquiry/winactor.html>

【報道関係のお問い合わせ先】

NTTアドバンステクノロジー株式会社

ビジネス推進部 コーポレート・コミュニケーション部門

担当：加藤 増田

E-mail: inquiry@ml.ntt-at.co.jp